

体育 評価規準 【5年】

単元名		体づくり運動 体ほぐしの運動
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●自分の体の状態に気付いたり、仲間と関わったりするためのいろいろな運動を楽しんで行うことができる。 ●気づき-関わり-ねらいがあることを知り、ねらいに応じた運動を楽しんで行うことができる。 ●互いに助け合い、場や用具の安全に気を付け、進んで運動することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・運動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分や仲間の体の状態や心と体の関係に気づくことができる。 2. 自分の体の調子を整えることができる。 3. 仲間とかかわる楽しさを体験し、仲間のよさを認め合うことができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体を動かす楽しさや心地よさ、自分や仲間の体の状態を振り返っている。 2. ねらいに応じた運動を選択したり、運動の内容や方法を工夫したりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体を動かす楽しさや心地よさを味わいながら、進んで運動に取り組もうとする。 2. 友達と声をかけ合ったり、よさを認め合ったりして、運動しようとする。 3. 場や用具の安全に気を配り、思いきり運動しようとする。 4. 気づき-調整-交流のねらいを意識して運動しようとする。

単元名		体づくり運動 体の動きを高める運動
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●体力を高める運動の必要性や運動の行い方を理解し、めあてをもって自己の体力に応じた運動に取り組み、体力を高めることができる。 ●体力を高める運動のねらいや行い方を知り、自己の体力に応じて工夫して運動を行うことができる。 ●約束を守り、場や用具の安全に配慮しながら、友達と助け合って運動することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・運動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体の柔らかさや巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動を知り、行うことができる。 2. ねらいに合った動きができ、回数や時間、距離などの記録を伸ばしたり、調子よく行ったりすることができる。 3. 動きのポイントを生かして運動のしかたを考えながら動きを高めることができる。

	思考・判断・表現	<p>1. 新体力テストなどを活用して、自分の体力から課題を知り、課題を意識して運動している。</p> <p>2. 動きのポイントを見つけるために、友達の動きを観察したり、運動のしかたを工夫したりしている。</p> <p>3. 自分の課題を達成するために、動きのポイントを運動に生かしたり、運動のしかたを工夫したりしている。</p> <p>4. 学習を振り返り、課題の達成度などを話し合ったり、学習カードに記入したりしている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1. 自分の体や体力に関心を持ち、繰り返し運動しようとする。</p> <p>2. 場や用具の安全に気を配り、互いに協力して運動しようとする。</p> <p>3. 声をかけたり、運動の補助をしたりして、協力して運動しようとする。</p> <p>4. 姿勢、リズム、人数などの条件を変化させ、進んで体力を高める運動に取り組もうとする。</p>

単元名		器械運動 マット運動
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な回転技や倒立技に取り組み、それぞれについて自分の力に合った技が安定してできるとともに、その発展技ができる。 ●今できる技を組み合わせたり、友達と合わせたりすることができる。 ●自分のめあてをもって、学習資料を活用し、技を身に付けるための練習のしかたを工夫しながら運動することができる。 ●互いに励まし合って、協力して運動したり、器械・器具の使い方を工夫して、安全に運動したりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1. 基本的な回転技や倒立技に取り組み、それぞれについて自分の力に合った技が安定してできる。</p> <p>2. 基本的な技や発展技に取り組み、自分の力に合った技ができる。</p> <p>3. 自分の力に合った技に取り組み、技を組み合わせたり、友達と合わせたりすることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1. 基本的な技に関して自分に適しためあてをもっている。</p> <p>2. 自分のめあてに応じた練習の場や段階を選んでいる。</p> <p>3. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。</p> <p>4. 基本的な技や発展技に関して自分に適しためあてをもっている。</p> <p>5. 自分のめあてに応じて練習の場や段階を選んでいる。</p> <p>6. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1. いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとする。</p> <p>2. 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。</p> <p>3. 用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとする。</p> <p>4. 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。</p>

単元名		器械運動 鉄棒運動
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な上がり技や支持回転技、下り技に取り組み、それぞれについて自分の力に合った技が安定してできるとともに、その発展技ができる。 ●できるようになった技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ●自分の力に合っためあてをもち、練習のしかたを工夫することができる。 ●約束を守り、友達と助け合って、安全に運動することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な上がり技や支持回転技、下り技に取り組み、それぞれについて自分の力に合った技が安定してできる。 2. 基本的な技や発展技に取り組み、自分の力に合った技ができる。 3. できるようになった技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な技に関して自分に適しためあてをもっている。 2. 自分のめあてに応じた練習の場や段階を選んでいる。 3. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。 4. 基本的な技や発展技に関して自分に適しためあてをもっている。 5. 自分のめあてに応じて練習の場や段階を選んでいる。 6. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しさや喜びを求め、進んで取り組もうとする。 2. 運動する場や器械・器具の安全に気を配ろうとする。 3. 友達と教え合ったり、補助し合ったりして運動しようとする。

単元名		器械運動 とび箱運動
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な支持跳び越し技が安定してできるとともに、その発展技ができる。 ●今できる技を生かして、友達とリズムを合わせて跳んだり、連続して調子よく跳んだりすることができる。 ●自分のめあてに応じた練習の場や段階を選び、工夫して練習することができる。 ●跳び箱運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な技（大きな開脚跳び、かかえ込み跳び、大きな台上前転）に取り組み、安定した動作でその技ができる。 2. 自分の力に合った発展技（首はね跳び）に取り組み、その技ができる。 3. ペアやグループで動きをそろえて演技することができる。

	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な技に関して自分に適しためあてをもっている。 2. 自分のめあてに応じた練習の場や段階を選んでいる。 3. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。 4. 基本的な技や発展技に関して自分に適しためあてをもっている。 5. 自分のめあてに応じて練習の場や段階を選んでいる。 6. 教師や友達からの声かけや学習資料を活用して練習している。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しさや喜びを求め、跳び箱運動に進んで取り組もうとする。 2. 約束を守り、友達と助け合って練習しようとする。 3. 安全に気を配り、運動や準備、片づけを行おうとする。

単元名	陸上運動 短きより走・リレー	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●走る距離やバトンパスなどのルールを定めて競走したり、自分(チーム)の記録の伸びや目標とする記録の達成を目指したりしながら、一定の距離を全力で走ることができる。 ●自分やチームの記録を高めるために、課題解決のしかたを知り、競走や記録への挑戦のしかたを工夫することができる。 ●運動に進んで取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、安全に練習や競走をしたりすることができる。 	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 静止した状態からスタートし、ゴールまで全力で走りきることができる。 2. テークオーバーゾーン内であるべく減速しないで次走者に引き継ぐことができる。 3. 低い姿勢からスタートし、徐々にストライドを伸ばしながら全力で走りきることができる。 4. テークオーバーゾーン内で減速しないで次走者に引き継ぐことができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の力や技能ポイントを理解し、目標記録を立てている。 2. 計測のしかたや、競走のしかたを理解している。 3. 自分(チーム)の課題を設定し、それに合った練習方法を選択したり考えたりしている。 4. ルールを工夫して競走をしている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全力で運動に取り組もうとする。 2. 準備や後片づけ、計測・判定などを協力して行い、場の安全を確かめようとする。 3. 自分(チーム)の目標に向かって全力で運動に取り組もうとする。 4. ルールを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。

単元名		陸上運動 ハードル走
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●インターバルの距離やハードルの台数などのルールを定めて競走したり、自己の記録の伸びや目標とする記録の到達を目指したりしながら、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 ●目標となる記録達成のための課題を決め、その解決のしかたを選んだり工夫したりして計画的に練習や競走をすることができる。 ●運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. インターバルを3～5歩のリズムで、リズムカルに走り越すことができる。 2. 技能ポイントを知り、ハードルをリズムカルに走り越すことができる。 3. 自分に合ったインターバルの距離を知り、3～5歩でリズムカルに走り越すことができる。 4. 技能ポイントを生かして、記録を高めることができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習の進め方を理解し、計画的に取り組んでいる。 2. 自分に合った目標記録を設定している。 3. 自分に合ったインターバルを見つけ、練習の方法を選んだり、工夫したりしている。 4. 学習資料を活用して、自分や友達のよさを見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 走路や器具の使い方など、安全に気を付け運動しようとする。 2. 役割を分担し、協力して、楽しく運動しようとする。 3. 記録を向上させるために繰り返し運動しようとする。 4. 友達にアドバイスや励ましの声をかけようとする。

単元名		陸上運動 走りはばとび
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●リズムカルな助走から踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。 ●より遠くへ跳ぶために、進んで運動に取り組むことができる。 ●より遠くへ跳ぶための練習のしかたや競争のしかたを工夫することができる。 ●約束を守り友達と助け合って運動したり、安全に気を付けて運動したりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. リズムカルな助走から踏み切ることができる。 2. 膝を柔らかく曲げて、両足で着地できる。 3. 自分に合った助走距離を見つけ、踏み切りゾーンに合わせて踏み切ることができる。 4. 両手、両足を前方に出し、かがみ込むように着地することができる。

	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の力や技能ポイントを理解し、自分に合った目標記録を立てている。 2. 自分の力に合った課題を設定し、それに合った練習の場や段階を選んで練習している。 3. 友達と運動を見合い、技能ポイントを確かめながら練習に取り組んでいる。 4. 自分の力に合った競争のルールや記録への挑戦のしかたを選んでいく。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. より遠くへ跳ぶことを目指して進んで運動に取り組もうとする。 2. 用具の準備や後片づけ、計測、記録など、分担された役割を果たしたり、場の安全を確かめたりしようとする。 3. 自分に合った助走距離を見つけ、踏み切りゾーンに合わせて踏み切ることができる。 4. 両手、両足を前方に出し、かがみ込むように着地することができる。

単元名	陸上運動 走り高とび	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●リズムカルな助走から踏み切り、高く跳ぶことができる。 ●より高く跳ぶために、進んで運動に取り組むことができる。 ●より遠くへ跳ぶための練習のしかたや競争のしかたを工夫することができる。 ●約束を守り友達と助け合って運動したり、安全に気を付けて運動することができる。 	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. リズムカルな助走から踏み切ることができる。 2. 膝を柔らかく曲げて、足から着地できる。 3. 自分に合った助走距離を見つけ、上体を起こして踏み切ることができる。 4. 振り上げ足と踏み切り足を高く上げ、はさむようにして跳ぶことができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の力や技能ポイントを理解し、自分に合った目標記録を立てている。 2. 自分の力に合った課題を設定し、それに合った練習の場や段階を選んで練習している。 3. 友達と運動を見合い、技能ポイントを確かめながら練習に取り組んでいる。 4. 自分の力に合った競争のルールや記録への挑戦のしかたを選んでいく。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. より高く跳ぶことを目指して進んで運動に取り組もうとする。 2. 用具の準備や後片づけ、計測、記録など、分担された役割を果たしたり、場の安全を確かめたりしようとする。 3. 約束を守り友達と助け合いながら、練習や競争をしようとする。 4. 勝敗に対して公正な態度をとろうとする。

単元名		水泳
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●運動の楽しさや喜びに触れ、クロールや平泳ぎの技能を身に付け、続けて長く泳ぐことができる。 ●自己の能力に適した課題の解決のしかたや記録への挑戦のしかたを工夫することができる。 ●運動に進んで取り組み、助け合って水泳をしたり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の力に合った泳ぎ方で泳いだり、活動を楽しんだりすることができる。 2. クロールや平泳ぎの技能を身に付けて、続けて長く泳ぐことができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. もっている力でできる動きや楽しみ方がわかり、めあてをもって運動している。 2. 課題の解決のしかたを知り、自分の課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。 3. 続けて長く泳ぐ記録への挑戦のしかたを知り、自分に合った距離を設定したり記録への挑戦のしかたを選んだりしている。
	主体的に学習に 取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. プールのきまりや水泳の心得を守って、安全に進んで取り組もうとする。 2. 友達と助け合って学習しようとする。

単元名		ボール運動 バasketボール
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●簡易化されたゲームで、パスやシュートなどのボール操作やボールを受けるための動きによって、攻めたり守ったりすることができる。 ●ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 2. 得点しやすい場所に動いて、パスを受けてシュートすることができる。 3. 相手にとられない位置でドリブルすることができる。 4. ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて守ることができる。 5. チームの作戦に基づいた位置どりや、パスやシュートによって得点することができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。 2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。 3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。 4. 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。

	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとする。 2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。 3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。 4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。 5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。
--	---------------	---

単元名		ボール運動 サッカー
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●簡易化されたゲームで、パス、ドリブル、シュートなどのボール操作やボールを受けるための動きによって攻めたり、守ったりすることができる。 ●ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。
単元の観点別評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 2. 得点しやすい場所に動いて、パスを受けてシュートすることができる。 3. ボールを受けることのできる場所に動いて、パスを受けることができる。 4. ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて守ることができる。 5. チームの作戦を生かした位置どりや、パスやドリブル、シュートによって、得点につなげることができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。 2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。 3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。 4. 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. ルールやマナーを守って安全にゲームをしようとする。 2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。 3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。 4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。 5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。

単元名		ボール運動 ハンドボール
単元の目標		<ul style="list-style-type: none"> ●簡易化されたゲームで、パスやシュートなどのボール操作やボールを受けるための動きによって、攻めたり守ったりすることができる。 ●ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 2. 得点しやすい場所に動いて、パスを受けてシュートすることができる。 3. 相手にとられない位置でドリブルすることができる。 4. ボールを保持する人と自分の間に守備者を入れないように立つことができる。 5. チームの作戦に基づいた位置どりや、パスやシュートによって得点することができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。 2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。 3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。 4. 自分たちのチームの特徴に応じた作戦を立てている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとする。 2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。 3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。 4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。 5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。

単元名	ボール運動 フラッグフットボール	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって、攻めたり守ったりすることができる。 ●ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。 	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相手のフラッグを取ることができる。 2. フラッグを取られないように相手をかかわして走ることができる。 3. 近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 4. ボールを保持する人とエンドゾーンの間体に体を入れて守ることができる。 5. チームの作戦を生かした位置どりや、ランプレーやパスプレーによって、得点につなげることができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。 2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。 3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。 4. 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。

	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. ルールやマナーを守って安全にゲームをしようとする。 2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。 3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。 4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。 5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。
--	---------------	--

単元名	ボール運動 ソフトバレーボール	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易化されたゲームで、チームの連係による攻撃や守備によって、攻めたり守ったりすることができる。 ●ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。 	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボールを片手や両手で操作し、ネットを挟んだ簡単なルールのゲームができる。 2. ボールを操作して、相手が取りにくいようなボールを打ち返すことができる。 3. チームの連係プレーによる攻撃を使ってゲームができる。
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。 2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。 3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。 4. 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとする。 2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。 3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。 4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。 5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。

単元名	ボール運動 ソフトボール	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●ボールを打ったり、走塁したりして攻撃したり、それを阻止するために、捕球したり、送球したりして守備をする動きができる。 ●ルールを工夫したり、チームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ●運動に進んで取り組み、ルールを守り、助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりして練習やゲームができる。 	

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1. 止まったボールや易しく投げられたボールを打ったり、走塁したりして攻撃できる。</p> <p>2. 相手の攻撃を阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交替するゲームができる。</p> <p>3. 得点をとるための出塁と進塁ができる。</p> <p>4. チームとして守備の隊形をとってアウトにする（進塁を防ぎ、得点を与えないようにする）動きができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1. 楽しいゲームの行い方やルールを理解している。</p> <p>2. 自分のチームの特徴に応じた攻め方を理解している。</p> <p>3. プレー上の制限や得点のしかたなど、自分たちに合ったルールを選んでいる。</p> <p>4. 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1. ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとする</p> <p>2. 進んで練習やゲームに取り組もうとする。</p> <p>3. 用具の準備や片づけなど、分担した役割を果たそうとする。</p> <p>4. 励ましの声をかけ合うなど、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。</p> <p>5. 場や用具の安全に気を配って練習やゲームをしようとする。</p>

単元名	表現運動	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●いろいろな題材から表したいもののイメージや特徴をとらえ、即興的な表現や変化のある簡単なひとまとまりの動きで表すことができる。 ●題材からテーマを決めて、動きに変化をつけたひとまとまりの動きを工夫したり、簡単な作品にしたりすることができる。 ●グループの課題解決に向けて、練習や発表のしかたを工夫することができる。 ●互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができる。 	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1. 新聞紙を使って、いろいろな動きを経験し、題材の特徴をとらえた動きで大きく動くことができる。</p> <p>2. 「とび出す」動きからイメージを膨らませ、「はじめーなかーおわり」の変化をつけて動くことができる。</p> <p>3. いろいろな天気イメージを膨らませ動きにし、生活や自然現象から見つけた題材の特徴をとらえて「はじめーなかーおわり」の変化をつけて動くことができる。</p> <p>4. 「わたしたちの地球」から題材を選び動きを工夫し、場面を組み合わせる簡単な作品をつくることができる。</p>

	<p>思考・判断・表現</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. めあてに向かって、動きながらイメージを広げ、変化のある動きを見つけている。 2. 4つの工夫を知り、「はじめ—なか—おわり」のひとまとまりの動きにしている。 3. 4つの工夫を取り入れて、グループや自分の動きをよりよくしようと工夫している。 4. 自分たちやほかのグループのよさを生かして練習したり発表のしかたを工夫したりしている。
	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進んで取り組み、楽しく踊ろうとする。 2. だれとでも仲よく組んで動いたり、友達のよいところを見つけ認め合おうとする。 3. 互いに協力して練習や発表をしようとする。 4. 安全に気を付けて学習しようとする。